

Mamdooh H. Ghoneum. Ph. D.(マンドゥ・ゴーナム
博士)

学会発表

- * 臨床免疫学会 ニューオリンズ 1996年5月31日～6月8日
「πウォーター (MRN-100) によるヒトNK細胞活性の誘導」
- * HIV エイズ学会 パールスプリングス 1997年3月13日～16日
「πウォーター (MRN-100) は試験管内抗HIV活性を有する」
- * 第88回アメリカ癌学会 サンディエゴ 1997年4月12日～16日
「πウォーター (MRN-100) 投与後のヒトリンパ球サブセットの表現型分析」
- * 第4回 国際予防腫瘍学会 ニース 1998年10月24日～27日
「MRN-100 はヒト頭頸部 Calu-27 癌細胞系においてグルタチオンを減少させ、ナチュラルキラー細胞傷害活性に対する感受性を増強する」
- * 米国癌研究学会 ヴェール (コロラド) 2000年9月20日～24日
「鉄剤 MRN-100 による腫瘍細胞増殖の抑制およびサイトカイン産生の変調」
- * 臨床の免疫学会 サンフランシスコ 2006年6月1日～5日
「ACM Systems©の Hydroferrate 液によるリンパ球における酸化ストレス誘導アポトーシス防止」
- * 第19回国際栄養学会議 バンコク 2009年10月4日～9

日

「鉄分を基礎とする飲料 HYDRO-FERRATE 溶液 (MRN-100) は
高齢ラットにおける酸化ストレスに対し防護」

○ ダイオキシン除去試験　浄水器：超水 MW-1000

2001年2月

(株) エイ・シー・エム